

OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーションについて

一般社団法人OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション
代表理事 田中 靖訓

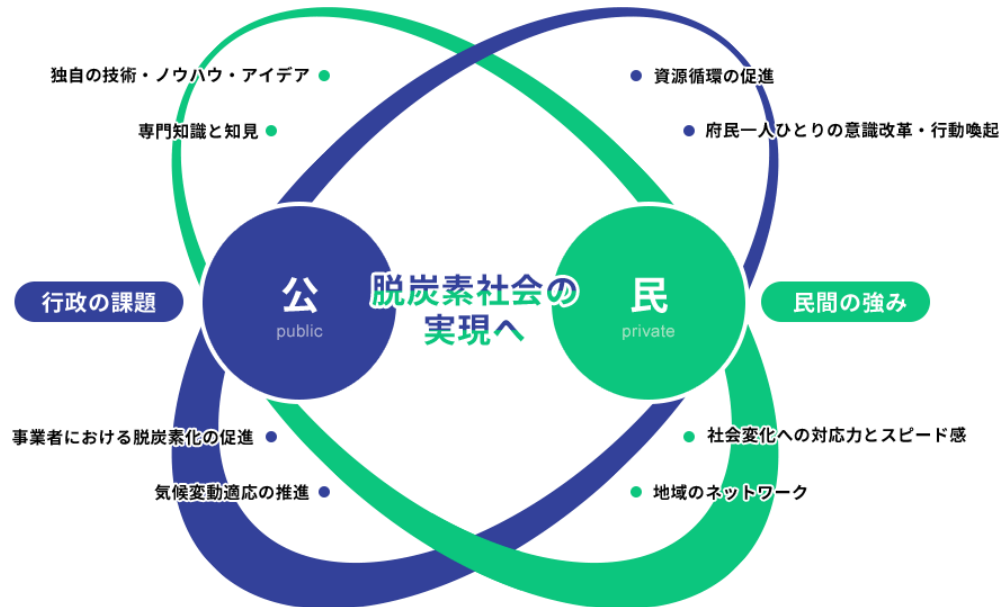
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT  GOALS



背景・目的

大阪府と民間企業が、喫緊の課題として挙げられる気候変動問題（ゼロカーボン・脱炭素）に向けて、先導して取組みを推進する必要があるという思いからスタート。

2025年大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」が目指すSDGsの具現化、そして2030年のSDGsの達成に貢献するべく、企業や大学、行政団体等のステークホルダーと連携し、スマートシティやGX、DX等に関する“民×民” “公×民”の取組みをさらに加速させ、脱炭素社会の実現を目指すことを目的としている公民連携のビジネスプラットフォーム。 <令和3年7月27日 設立>



OZCaF設立式典「1st.シンポジウム」



吉村 洋文 大阪府知事

会長 吉澤 正登

大阪府 スマートシティ戦略 兼 公民戦略連携デスク エグゼクティブディレクター
/ OSAKA KOUMIN Action Platform 会長



代表理事 田中 靖訓

リマテックホールディングス株式会社 代表取締役



理事・監事

企業・大学等
(17団体)



会員

企業、大学、
その他団体(NPO) 等

566団体

(1月30日現在)

ワーキンググループ (支援・協力)

自治体・有識者等 (32団体)



【所在地】 <本社>
大阪府岸和田市地蔵浜町11番地の1
<大阪事務所>
大阪府大阪市中央区南船場1丁目3番9号
プレミアム長堀ビル3F
<東京事務所>
東京都港区虎ノ門1丁目2番20号
第3虎の門電気ビルディング5F

01

重要性の理解

- 国際社会が抱える喫緊の課題
- GHG排出削減の重要性の高まり
- 社会からのプレッシャーが拡大

02

現状把握

- 2050年CO2排出実質ゼロの目標設定
- 目標との距離感を把握し、具体的な活動計画を立てることができない

03

対策

- 現状の改善の積み重ねだけでは、目標の達成は難しい
- 中長期での抜本的な削減のための対策が必要不可欠

**3つのキーワードで産学官民が連携し、
DX・GXを推進し、脱炭素社会の実現に向けて
先導的な役割を果たすことが必要**

<SNSでの情報発信>

フォロー・いいね！ よろしくお願ひします♪

2022年11月より、
Twitter・Facebookをスタート！
DX・GXや脱炭素に関する情報やイベント情報
などを発信しています。



@OZCaF2025



@ozcaf2025

Twitter 投稿



東大阪市 野田 義和 市長、理事会員の株式会社F.C.大阪様と一緒に、河野 太郎 デジタル大臣を訪問しました！

田中 代表理事より「脱炭素社会を実現するためには、DXの推進が必要不可欠である」ことについて、お話をしました😊

#FC大阪 #OZCaF #DX #脱炭素



5件のリツイート 1件の引用ツイート 58件のいいね



Facebook 投稿



【企業の皆さまからの提案募集！】

環境省 近畿地方環境事務所・経済産業省 近畿経済産業局・きんき環境館が主催で「きんき共創マッチング」を実施しています😊

自治体の地域課題の解決に繋がる企業からのご提案を募集中！(締切：11月25日)

◇企業からの提案募集ページ

https://kinki.env.go.jp/topics_00036.html

◇自治体の地域課題ページ

kinki.env.go.jp/page_00006.html

ご提案、心よりお待ちしております🌟



お問い合わせ

<大阪事務所>

大阪府大阪市中央区南船場1丁目3番9号
プレミアム長堀ビル3F

TEL:06-6484-6683

E-mail:contact@ozcaf.jp

※CO2排出量算定ツール「環進帳」についても、
OZCaF事務局までお問合せください。

入会の流れ

活動にご参加いただける企業・
団体等を募集しています。
なお、参加費等は無料です。

詳細や入会申込は ⇒
こちらから ⇒
<https://ozcaf.jp/entry/>

